

白石かずこ + 沖至 + 新井陽子

poetry reading

trumpet

piano

2016 10月01日(土)

開場 18:00
開演 18:30~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円 + 2drinks order

CAFE **BEULMANS**

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カロザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



白石かずこ

詩人。カナダ・バンクーバー生まれ。10代から詩を書き始める。30数カ国の世界詩人祭、作家会議に招かれ詩の朗読、公演多数。藤村記念歷程賞、高見順賞、紫綬褒章、晩翠賞受賞。読売文学賞受賞など受賞。ギンズバーグ、ブローディガンなど米国作家たちと交友、大野一雄とも共演、音楽、舞踏、美術とのコラボレーションでは、世界的草分け。

沖至

兵庫県出身のトランペッター。1960年代上京し、一時は日野皓正と人気を二分するも、ニュージャズに転進。68年、富樫雅彦らの実験グループESSGに参加。また、自らトリオを率いて活躍。同時に、他のアートシーンにも関心が深く、詩、映画、各種舞台芸術との共演数は特出している。1974年沖はヨーロッパ永住宣言し渡仏した。爾来、フランスを拠点に新しいジャズの地歩を拓いている。詩人白石かずこの共演は1971年4月のニュージャズホールが最初だが、沖至が渡欧してからはアメリカ、ヨーロッパの世界詩祭でも欠かせないコンビとして絶賛されている。

新井陽子

ピアノとともにジャワガムラン、声明を学ぶ。80年代よりパフォーマンス、「月刊カセット」などの活動や演劇との協同作業を経て、「語りえないこと」を現す即興演奏に興味を持ち、90年代後半より、即興を中心に国内外の様々なミュージシャンとの共同作業を行っている。地域のイベントやワークショップなどの企画・制作を行う一方、近年は、海外の音楽シーンへも積極的にに関わり、韓国、オランダ、ベルリン、ロンドン、パリなどでも演奏を行っている。